

# ひろば

広島郷心会

第75号 2014年4月度  
発行 広島郷心会事務局 蔵田 和樹  
発効日 2014年4月1日

〒730-8670  
広島県安芸郡府中町新地3-1  
電話 (082) 282-5131 FAX (082) 282-5179  
http://www.kyoshinkai.jp/  
郷心会 **KYOSHIN KAI**

## 平成25年度 第2回役員会

1月28日(火)ひろしま国際ホテルにおいて平成25年度第2回役員会を開催しました。蔵田会長の挨拶、広島県の寄谷商工労働局長の来賓挨拶のあと議事に入り、第1号議案「役員の一部変更」、第2号議案「平成25年度業務経過報告と進捗について」、及び、その他事項として会員増強および、役員任期満了に伴う継続の確認について審議し原案どおり承認されました。マツダ(株)黒沢専務の挨拶では、日頃のマツダ車ご愛顧の感謝やアテンザがRJC日本カーオブザイヤーを受賞した事、新型アクセラの受注が大きく目標を上回っている等、明るい話題が多いマツダについて話されました。その後、広島復興と広島に根づいたマツダのものづくりについてビデオをご覧頂きました。最後に佐々木副会長(お多福グループ(株)会長)の閉会の挨拶で役員会を無事終了しました。役員会後の懇親会では、蔵田会長の開会の挨拶、広島市の若林部長の来賓挨拶、今井理事(東洋観光グループ代表)の乾杯の発声に始まり、和気あいあいとした交流の場となりました。川妻理事(株)広島管財社長)からは中締め挨拶で、郷心会の和、しまのわの話題に触れられ盛会のうちにお開きとなりました。



役員会開会挨拶 蔵田会長



来賓挨拶 広島県商工労働局長 寄谷局長



マツダ(株) 黒沢専務



閉会挨拶 佐々木副会長(お多福グループ(株)会長)



交流会開会挨拶 蔵田会長



来賓挨拶 広島市経済観光局 若林部長



乾杯挨拶 今井理事(東洋観光グループ代表)



中締め 川妻理事((株)広島管財社長)

## 第67回 中国電力(株)島根原子力発電所見学会

2月14日(金)松江道開通でより身近になった出雲地方へ総勢30名のご参加を賜り温故知新ツアーを行いました。最初に、平成の大遷宮で注目を集める出雲大社を参拝。現地の専門ガイドによる境内の案内では、太古から脈々と受け継がれてきた神事や様々な神話などについて詳しく説明を頂き、八百万の神が集う神秘的な伝説に耳を傾けました。午後は、昼食の会場となった島根ワイナリーで休憩した後、中国電力(株)島根原子力発電所へと向かいました。原子力発電所を見下ろす山頂に位置する原子力館にて岩崎所長、大田副所長に電力事情や原子力発電のメカニズム、また何重もの安全対策等を説明頂きました。発電所への入構に際しては、テロ対策の一環として厳重なチェックがあり緊張感高まりいよいよ出発。バスにて敷地内を巡りながら、外部からの電力供給が断られた際のバックアップの更なるバックアップといった代替電源設備や、海拔15mまで嵩上げされた防波壁や建物への浸水を防ぐ水密扉など多重の浸水防止対策を視察。95%の完成状態にある3号機では、各設備の運用状況や放射線の管理状況が一目で分かる電光掲示板を通り、原子炉建屋、タービン建屋、中央制御室など内部まで見学し、細かい地震対策も説明を頂きました。「事故は起こり得る」を前提に、万一の場合にも外部への影響を最小限に抑える安全対策工事が今も2,600人の陣容で実施されており、その徹底ぶりに圧倒される見学会となりました。



出雲大社 集合写真



島根原子力館から撮影した発電所



安全対策などの説明風景



島根原子力館 集合写真

